

# 経済指標レポート 第218号

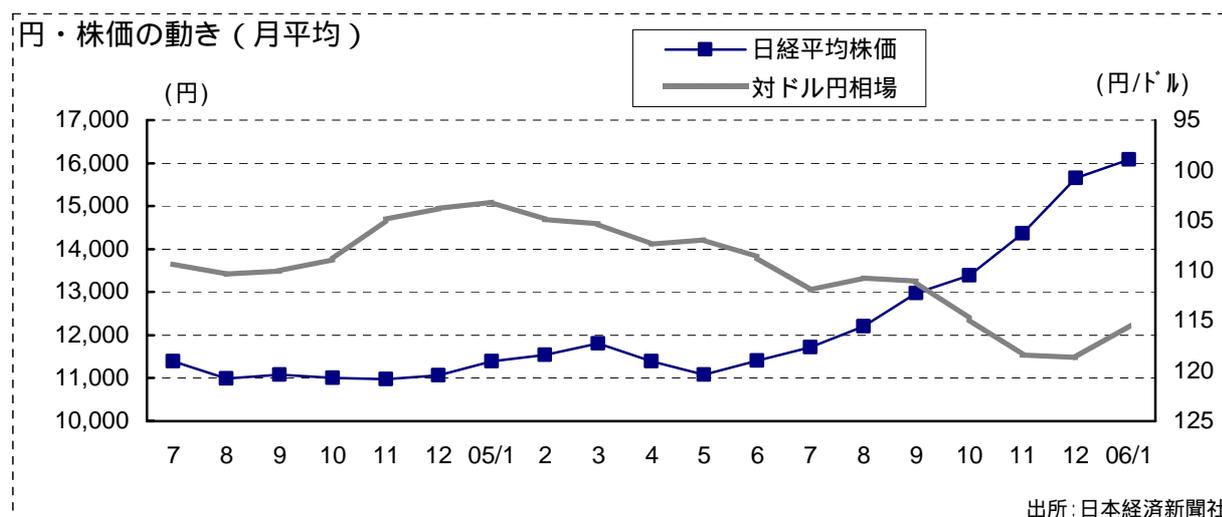
(社)関西経済連合会 経済・経営グループ(担当:壺井)

Tel : 06 - 6441 - 0102 Fax : 06 - 6441 - 0443

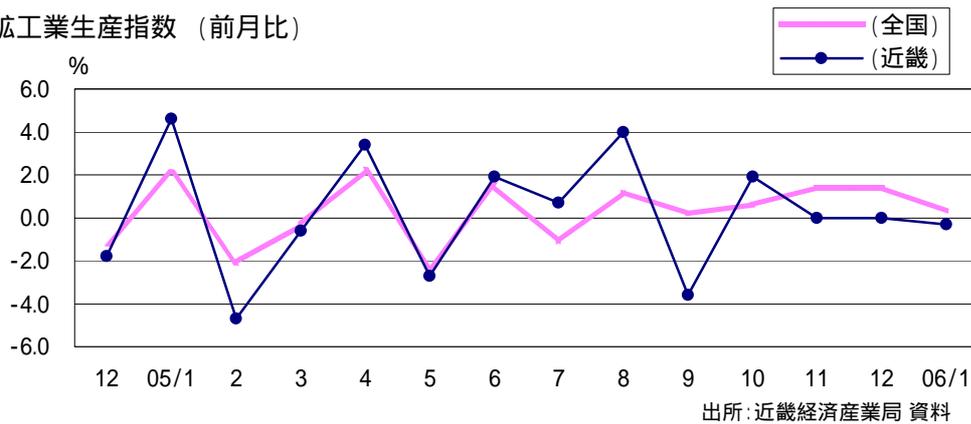
先月下旬から今月初めにかけて、関経連と大阪商工会議所は「第21回経営・経済動向調査」を共同で実施した。その結果によると、2006年1~3月期の国内景気を「上昇」とみる企業は46.3%となり、前回2005年10~12月期の51.5%から若干減少した。同時に「下降」とみる企業は前回の4.0%から今回は5.5%に若干増加した。その結果、BSI(「上昇」と回答した割合から「下降」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は前回の47.5から40.7へと低下し、4期ぶりのマイナスの結果となった。先行きについては、4~6月期のBSIは46.5と足元の水準を上回っているが、7~9月期には30.8と低下している。ただ、先行きに対する悲観的な見方は依然として少ない。

前回調査(2005年12月)は、国内景気、自社業況ともに2001年3月の調査開始以来最高の数字を記録したが、今回はやや慎重に状況を見る動きが出ており、過熱気味であった景気回復の勢いもスピードダウンに入ったものと思われる。今後は、この景気拡大がどの程度長期的に持続していくかということが焦点となる。戦後最長の景気拡大は、1966年から1971年にかけて57ヶ月続いた「いざなぎ景気」であるが、今回の景気拡大は、今年3月で50ヶ月に達するため、戦後最長の景気拡大となる可能性もある。深く長かったデフレ不況を抜け出したと言い切ってもよい情勢であるが、これを「新たな成長」のはじまりとしていくための官民あげた取り組みが今後の課題となろう。

## <各指標の動き>

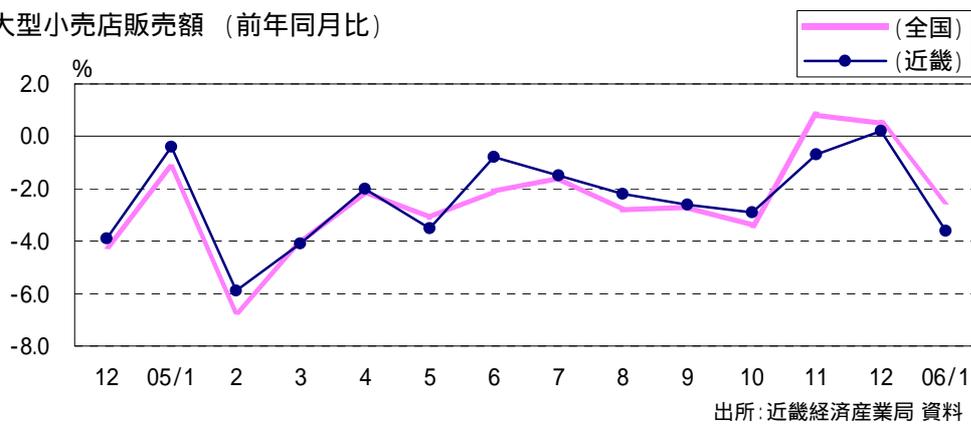


鉱工業生産指数（前月比）



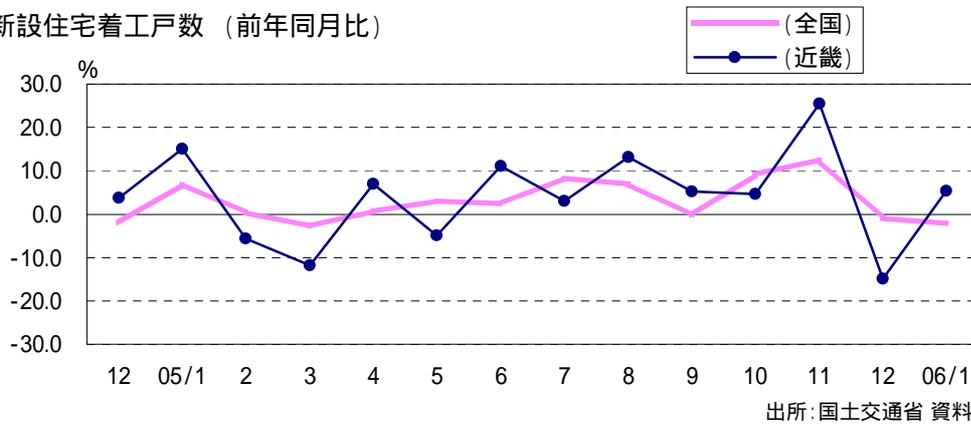
近畿は前月比 0.3% 減と低下。情報通信機械工業、一般機械工業、金属製品工業などが低下したことが影響した。

大型小売店販売額（前年同月比）



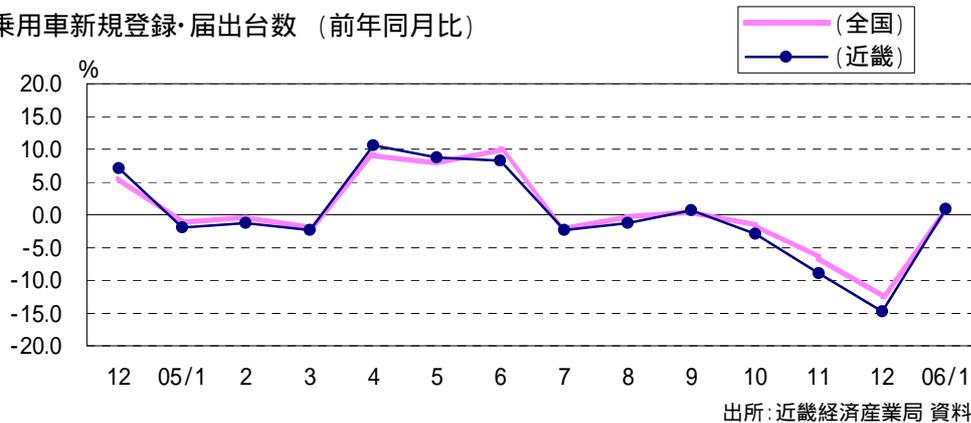
近畿は既存店ベースで前年同月比 3.6% 減。販売額は 2 ヶ月ぶりにマイナスとなった。クリアランスセール後半の冬物の品不足や前年が好調だった反動で「衣料品」が不振。

新設住宅着工戸数（前年同月比）



近畿は前年同月比 5.4% 増と 2 ヶ月ぶりに前年を上回った。「持家」が同 6.7% 減、「分譲住宅」が同 2.1% 減で前年を下回ったものの、「貸家」が同 25.8% 増で前年を上回った。

乗用車新規登録・届出台数（前年同月比）



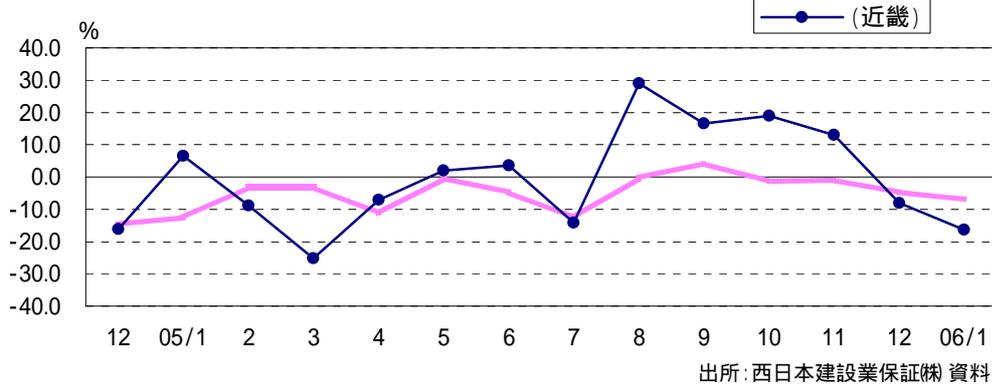
近畿は前年同月比 0.9% 増と 4 ヶ月ぶりに前年を上回った。「普通車」が同 3.8% 減で 7 ヶ月連続で前年を下回ったものの、「小型車」が同 1.8% 増で 4 ヶ月ぶり、「軽四車」が同 4.3% 増で 2 ヶ月ぶりにそれぞれ前年を上回った。

機械受注：船舶・電力を除く民需（前月比）



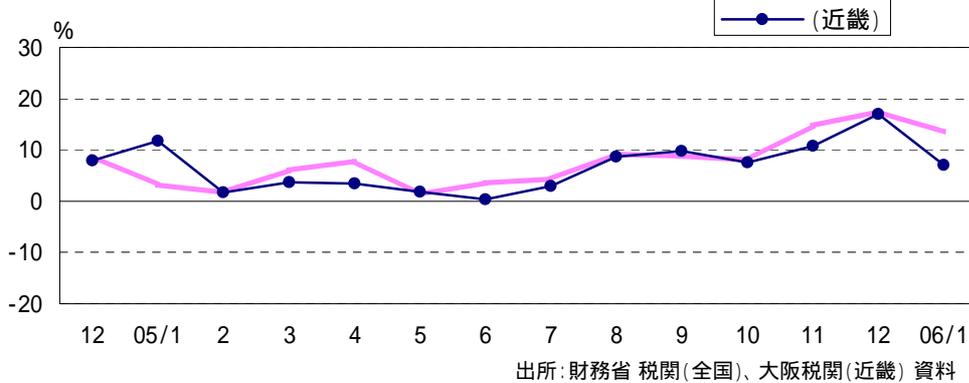
機械受注は前月比6.2%減となった。業種別の受注は製造業が同5.1%減、非製造業(船舶・電力を除く)は同8.1%減となった。

公共工事請負金額（前年同月比）



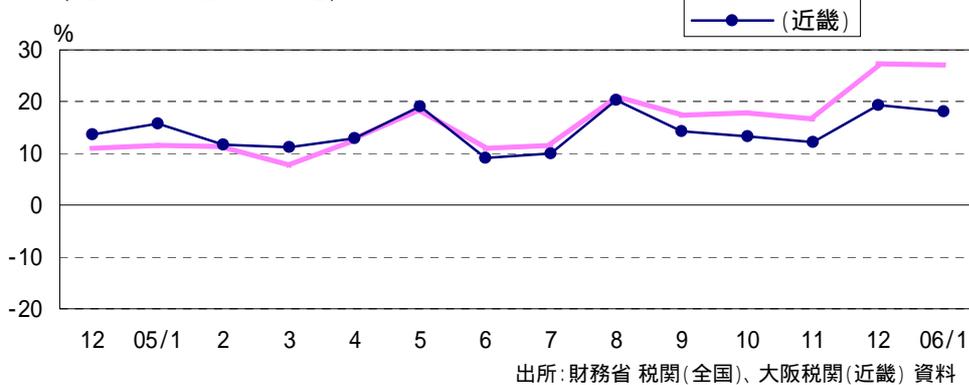
近畿は前年同月比16.3%減。発注者別では「公共事業団等」で著増、「国」大幅増となったものの、「その他公共的団体」で半減、「市町村」で大幅減、「府県」で二桁減。

輸出（円ベース、前年同月比）



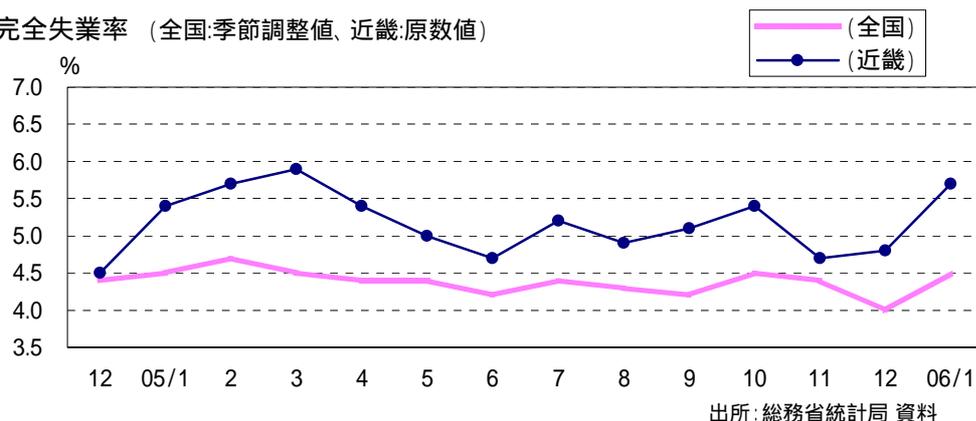
近畿は前年比7.0%増で46ヶ月連続のプラスとなった。半導体等電子部品の輸出は2ヶ月連続の3割増、アメリカ向けの輸出が19%増と好調。

輸入（円ベース、前年同月比）



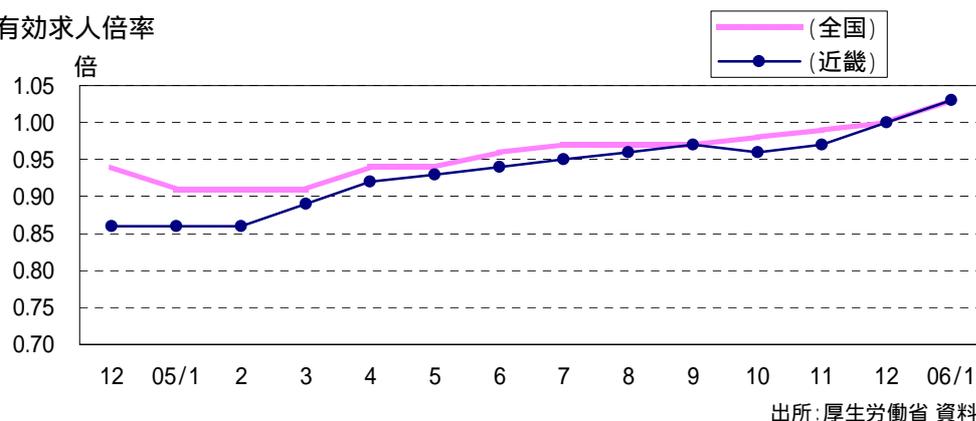
近畿は前年比18.1%増、24ヶ月連続のプラスとなった。原油高の影響により高い伸びが続いている。主要地域国(アメリカ、EU、アジア)はすべて輸出入ともプラス。

完全失業率 (全国:季節調整値、近畿:原数値)



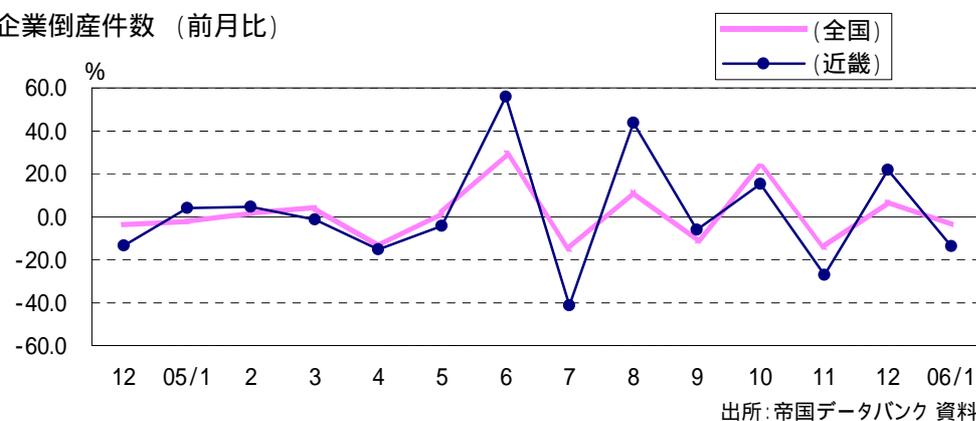
近畿は 5.7%で、2ヶ月連続で前年を上回った。転職需要の影響もあるものと思われる。引き続き厳しさが見られるものの、緩やかに改善している。

有効求人倍率



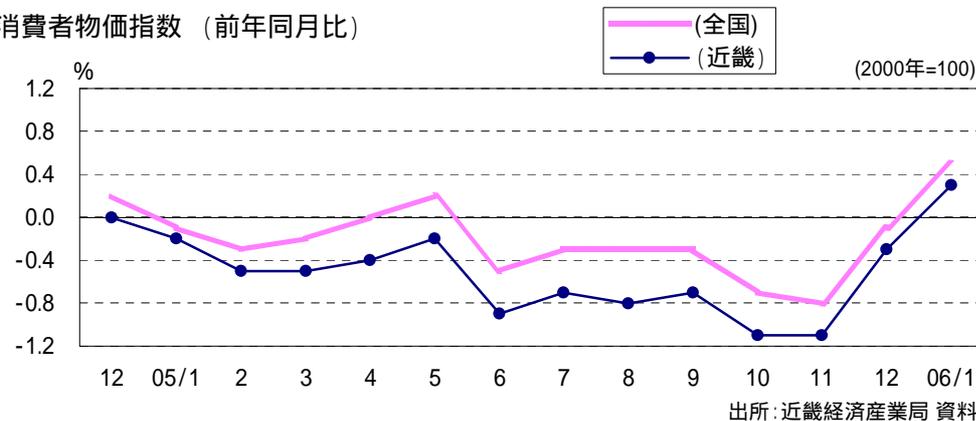
近畿は前月比 0.03ポイント上昇の 1.03倍で 3ヶ月連続の上昇となった。新規求人倍率は 1.60倍と 3ヶ月連続の上昇となっている。

企業倒産件数 (前月比)



近畿の倒産件数は 150件で前月比 13.8%減。負債は 1654億 6400万円の前月比 119.9%増と大幅に増加している。負債 100億円以上の大型倒産は 5件発生した。

消費者物価指数 (前年同月比)



近畿は 97.2 で前年同月比 0.3%増。「被服及び履物」「交通・通信」「教育」などが増加している。